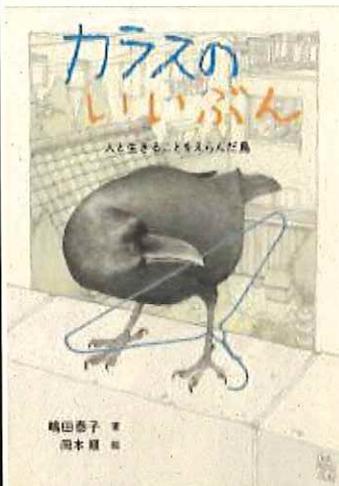


市民図書館所蔵のおすすめの本「2021年5月」

5月のおすすめの本

読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちにとって読書は、健やかな人間形成の手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書



『カラスのいいぶん〜人と生きることをえらんだ鳥〜』

嶋田 泰子/著 岡本順/絵
 (童心社)

「カラスを好きですか？」この本の冒頭の言葉です。「え〜ちょっと・・・」と答える人は多いでしょう。著者はカラスにイタズラされ、何とかカラスに勝つ方法はないかと観察し始めたことがきっかけで、カラスの意外な生態を知ることになります。読み進めると頭がいいとは思っていたけどこれほどとは・・・と感心してしまいます。巻末には著者がつけたカラスの通知表も載っています。



『キャンドル』

村上雅郁/作
 (フレーベル館)

小学1年で母親を亡くし、この世にはどうしようもないことがあると理解して、あきらめることを知った小学6年生の螢一。親友の翔真はけんかが誰よりも強い女装男子。中学生で学生服を着たくない翔真。自分らしく生きるのは、わがままなのか？あきらめないといけないことなのか？児童書ですが大人が読んで考えさせられる本です。表紙の子が誰なのか想像しながら読んでみてください。

『辞典語辞典』

見坊行徳・稲川智樹/文 いのうえさき
こ/絵
〔誠文堂新光社〕



わからない言葉を調べるときに使うのが“辞典”ですが、この本は辞典にまつわる言葉に特化した辞典、つまり辞典の辞典です。五十音順など辞典の形式にはなっていますが、取り上げている言葉は、「これ辞典用語?」と思うものも……。でも、読むと納得します。楽しいイラストもあり、くすっと笑えます。読み物としておすすめです。

『またいつか歩きたい町 私の町並み紀行』

森まゆみ /著
〔新潮社〕



この本には日本の12の町並みが紹介されています。その土地に住む人たちがみんな大切にしているからこそ、今もなお残っている古き良き町並み。隣の臼杵市の町並みも紹介されており、身近なところでもゆっくり散策することで素敵な町並みを見つけることができるかもしれません。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館
電話番号：(097)576-8241
ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表) 097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）